



こどもクリニックニュース

NO. 254 令和3年3月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2021年4月まで)

3月	1日	(月)	3・9ヶ月健診	騎西・保健センター
	17日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
4月	5日	(月)	1.5才+2才健診	騎西・健康福祉センター
	21日	(水)	1才半健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、日程の変更があるかもしれません。

小児科休日診療の当番

令和3年4月までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
3月	7日	(日)	福島小児科医院
	14日	(日)	加藤こどもC
	20日	(土)	つのだ小児科医院
	21日	(日)	ともながこどもC
	28日	(日)	福島小児科医院
4月	29日	(水)	つのだ小児科医院

※診療(受付)時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

休診の予定

7月末まで、臨時の休診の予定はありません。



感染症の情報

県内全体で、主要な感染症は少ない状態が続いていますが、水痘と溶連菌感染症、プール熱がやや目立ちます。胃腸炎(嘔吐や発熱・下痢)症状の方も時々見かけるようになりました。

どうやらこの冬は、インフルエンザの流行は起こらずに終わるようです。

スギ花粉が飛散しています

当初の予測通り、2月中旬からスギ花粉の本格的な飛散が始まり、3月がピークとなりそうです。花粉の量も多いようで、昨年は我慢できても今年は耐えられなくて来院される方が多いです。

スギが終わる頃にはヒノキの花粉に入れ替わり、5月の連休までは飛散が続くことが予想されます。気を引き締めて花粉対策を続けましょう。

花粉症対策の基本は、花粉を目や鼻に入れないこと。外で活動する時はマスクや眼鏡、ゴーグルが有効です。

今シーズン悩ましいのは「換気」です。新型コロナ対策として頻回の換気が推奨されていますが、窓を開ければ花粉が室内に入ってきます。学校や外出先の屋内は、大量の花粉が舞っていることを想定して、マスク等をしっかり着用して下さい。自宅で家族だけで過ごす場合は、それほど厳密な換気をしなくても良いのではないかと、個人的には考えます。

自宅での花粉対策として、カーテンを開けたままで窓を開ければ、花粉は入りにくいそうです。また髪や衣服についた花粉を室内に入れないように、外から帰宅したときは玄関先で服を叩いてから入りましょう。また毛羽だった服には花粉が着きやすいので、上着の素材にも注意してください。

県道久喜騎西線バイパス一部開通

当院敷地の北側に接している県道が1月27日に開通しました。加須駅方面へのアクセスが改善しましたが、車や歩行者も多いので、来院の際はご注意願います。

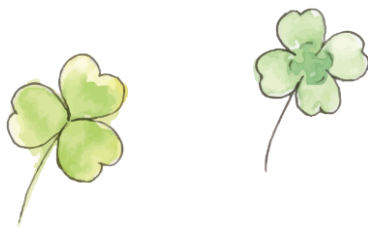
日本脳炎ワクチン品薄

日本脳炎ワクチン製造メーカー2社の内、1社の製造過程に不具合が見つかり4月以降の出荷が一時的に停止し、再開は12月頃の見込みとのことです。もう1社からの供給は続きますが、年内は品薄状態が続きます。

今後も少量ずつのワクチン入荷はある予定ですので、当分の間は、3歳から始める1回目と2回目の方に優先接種として実施します。3回目（追加）と4回目（2期）の方は供給量が回復した後に再開します。

ただし何らかの理由で公費接種年齢が間近に迫っている方は遠慮なくご相談ください。

日本脳炎ワクチンのネット予約は、入荷が安定するまで停止し、電話または受付窓口で対応いたします。



「発熱外来」実施中です。

発熱で来院する方は事前に電話連絡をお願いします。当院では、発熱のある患者さんの中で、原則として

- ① 10歳以上の方は全員、
- ② 10歳未満の方は、同居家族（とりわけ両親）に発熱等のカゼ症状のある方、

を発熱外来の対象としています。

発熱のない患者さんとは出入り口や診察室を完全に別にして診療しています。

発熱は無くても原因不明のだるさや息苦しさ、味覚・嗅覚の異常がある方、又は診察前の問診の結果、院長が必要と判断した方も発熱外来で診察する事があります。

なお「発熱外来」は通常診療の合間での対応であるため、来院時刻の指定をすることがありますし、診察から会計までの所要時間も長くなる事をご了承願います。

新型コロナウイルス「抗原検査」ができます。

発熱外来で診察した患者さんの中で、医師が必要と判断した方は公費での抗原検査を実施しています。PCR検査よりも感度はやや劣りますが、発症後2～9日の時期であれば、ほぼ同等の結果が得られます。

お子様の予防接種・・・延期しないで！！

新型コロナウイルス感染症の流行以来、通常の診療だけでなく、乳幼児健診や予防接種まで見合わせる方が増えていることが問題になっています。

とりわけお子様の感染症の中には新型コロナウイルスよりもはるかに重く、深刻なものがあります。是非適切な時期（標準接種時期）に予防接種を受けて下さい。

当院は、火曜日、金曜日の昼や土曜日午後には予防接種専用の時間帯を設定しています。是非この時間帯のご利用をお勧めいたします。

夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7（何でも）119番！

北川辺地域では 048-824-4199 へ

小児の救急電話相談（#8000）、成人の救急電話相談（#7000）、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

こどもの救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150